

「学力検査による選抜」受験者心得

学力検査までの注意事項

- (1) 沖縄工業高等専門学校キャンパスの位置図、検査会場配置図は、別紙1のとおりです。
- (2) 検査方式はマークシート方式となります。別紙2「マークシートの塗りつぶし方法について」を必ず確認してください。
- (3) 学力検査日前の会場（校舎内）下見はできません。
- (4) 学力選抜当日、「インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症に罹患、又は罹患している疑いがある場合」「月経随伴症状等の体調不良がある場合」は、在籍中学校と相談の上、2月15日（日）に実施する「追試験」を受験することができます。追試験を希望する場合は、2月10日（火）までに、在籍中学校を通じて追試験受験申請書を提出してください。
- ※事前に問合せ先へ、電話連絡をしてください。
- ※医療機関による証明書（診断書等）がある場合は、併せて提出してください。

学力検査当日の注意事項

- (1) 学力検査受験票及び筆記用具を必ず持参してください（上履きは不要）。また、当日は冷え込むこともあるため、服装の調整ができる上着等を持参してください。ただし、英文字や地図等がプリントされている衣服類は着用を禁止します。
- (2) マスク着用は任意としますが、マスクを着用する場合は本人確認の際は外してもらいますのでご協力ください。また、検査室への入退室を行うごとに、出入口に備え付けているアルコールでの手指消毒にご協力ください。
- (3) 検査室入室は午前8時40分～午前9時です。受験者は午前9時までに、各自所定の検査室に入室してください。受験票と同番号の席につき、机に貼られている受験番号の下に受験票を置いてください。
※受験票を忘れた場合は、すみやかに近くの職員へ申し出てください。
- (4) 検査開始後20分を超えて遅刻した場合は、その教科の受験を認めません。
- (5) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類の会場内での使用を禁止します。これらの機器は、必ず検査室入室前に電源を切り、各自のカバン等に収めてください。
- (6) 受験票のほかに、検査時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。
- ① 黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ
 - ② プラスチック製の消しゴム
 - ③ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
 - ④ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマー・学習タイマー・大型のものは不可）
※検査室に時計はありません。
 - ⑤ 眼鏡、目薬
- (7) 検査時間中に次のものは使用できません。
- ① 定規（定規機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ② 上述（5）で挙げた電子機器類
- (8) 座布団、膝掛け、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）を使用したい場合は、検査開始前に検査監督者に申し出て、使用許可をもらってください。
- (9) 検査室では、監督者の指示に従ってください。その他、検査室内での用事は、すべて挙手し、監督者の指示を受けてください。
- (10) 学力検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室できません。また、学力検査の全日程が終了するまで、検査会場の外に出ることはできません。

→裏面も確認してください。

- (11) 弁当（昼食）は各自で用意し、自席で食べてください。ゴミは各自で持ち帰り、検査室を汚さないようしてください。
- (12) 検査中に不正行為があったと認められた者に対しては、その教科は無効となり、その後の検査も受けられません。

不正行為について

- (1) 次のことになると不正行為となります。
- ア 受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入する等）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その検査時間が終了する前に検査室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を検査室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 検査時間中に、「**学力検査当日の注意事項**」の(7)に挙げる補助具や電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば、使用しているものとみなす。ただし、事前に受験上の配慮として許可している者は除く。
 - ク 「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことになると不正行為となることがあります。
- ア 検査時間中に、「**学力検査当日の注意事項**」の(7)に挙げる補助具や電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
 - イ 検査時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らすなど、検査の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - エ 検査場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 検査場において検査監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、検査の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

その他

- (1) 遠隔地からの受験者は、検査地の名護周辺で前泊するなどして、検査室入室時間に遅れないようにしてください。なお、本校では受験のための宿舎の斡旋はしません。
- (2) 保護者控室は設置していません。
- (3) 以前、キャンプシュワブゲート前で交通渋滞が発生する事案がありました。名護市内など、キャンプシュワブゲート前から受験会場へ向かうことが考えられる受験者については、早めに出発するか、あるいは許田・鴻原経由を検討するなど、時間に余裕を持って来るようにしてください。
- (4) この「受験者心得」を当日持参してください。

問合せ先

沖縄工業高等専門学校

- ▶ 2月6日（金）まで（8:30～17:15） 学生課教務係 0980-55-4028
- ▶ 2月8日（日）学力選抜当日（7:40～17:00） 検査本部 0980-55-4258

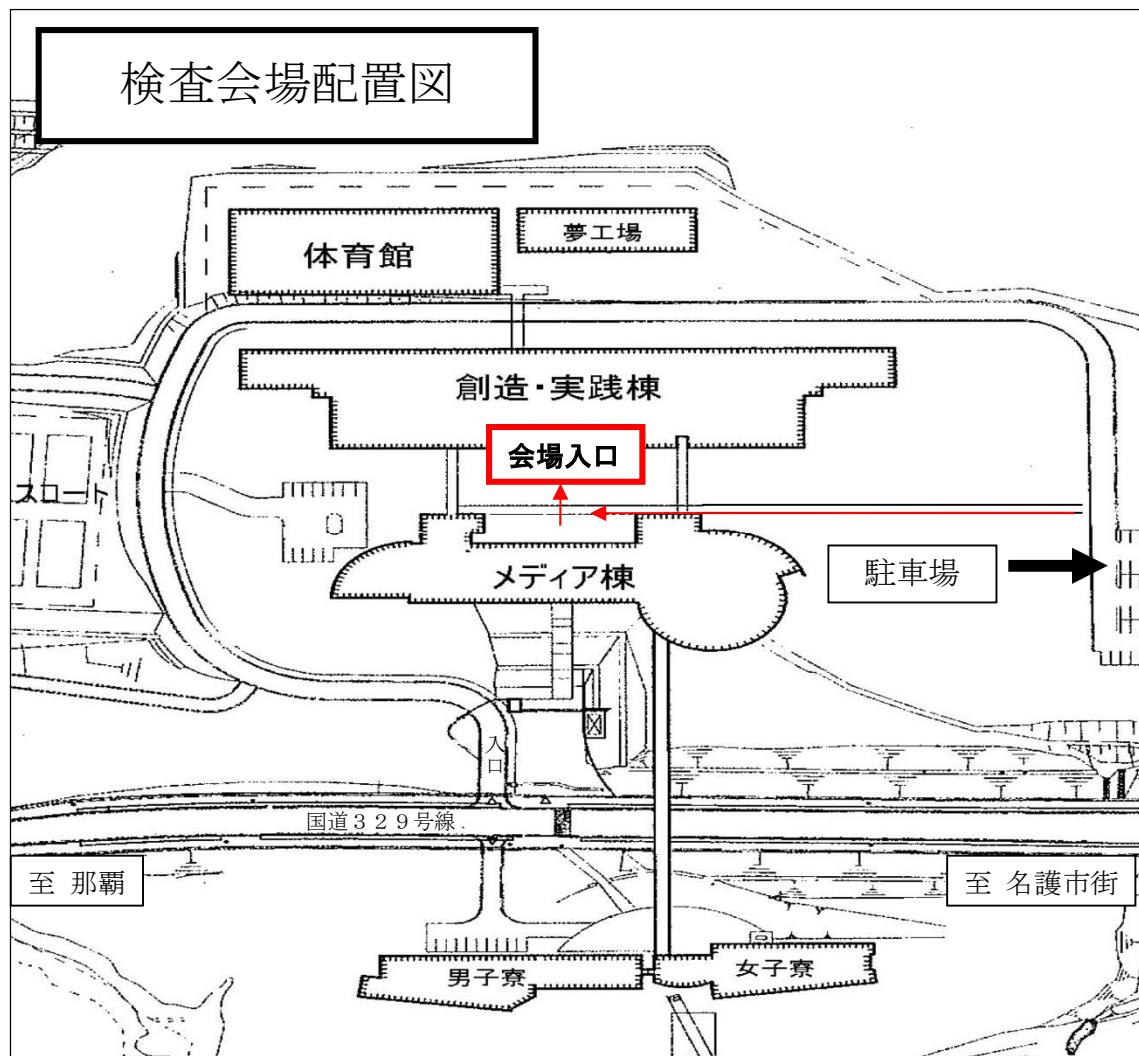
検査会場

別紙 1

沖縄工業高等専門学校キャンパスの位置図



検査会場配置図



国立高等専門学校に出願された皆様

マークシートの塗りつぶし方法について

解答には必ずHBの黒鉛筆を使用し、「マーク部分塗りつぶしの見本」とおりに○を塗りつぶしてください。

マーク部分が「マーク部分塗りつぶしの見本」とおりに塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがあります。

マーク部分塗りつぶしの見本	
良い例	悪い例
● レ点	レ 棒 薄い はみ出し 丸囲み ○ 0

○受験番号の場合

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いし、一段ずれている。

受験番号欄							
百万位	十万位	万位	千位	百位	十位	一位	
1	2	—	3	4	5	6	7
● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	○ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

○択一式(解答例の中から該当する一つを選択する方法)の場合

解答は、問1(1)、(2)のように、一行(一つの欄)に対し
て、一つだけ塗りつぶしてください。

(3)のように、二つ以上塗りつぶしたり、(4)のように一つ
も塗りつぶしていない場合は、問1(3)、(4)の得点は与えら
れません。

問1	(1)	⑦	①	●	⑩	⑩
	(2)	⑦	●	⑩	⑩	⑩
	(3)	●	①	⑩	●	⑩
	(4)	⑦	①	⑩	⑩	⑩

解答を訂正するときは、きれいに消して、消しきずを残さ
いでください。

問2(1)のように消し残しがある場合や、(2)のように、どち
らを消したのか(塗りつぶしたのか)判断できない場合は問
2(1)、(2)の得点は与えられません。

問2	(1)	⑦	①	●	⑩	⑩
	(2)	⑩	①	⑩	①	⑩

一つの問題で複数の解答を求められた場合(例:「正しいものを三つ選べ」という問題で、「ウ」、「オ」、「キ」を塗りつぶす場合)

特に指示がないかぎり、順番が違つても、「ウ」、「オ」、「キ」の3つが塗りつぶしてあれば得点が与えられます。

一行に、複数のマークを塗りつぶすと得点は与えられません。

問3	⑦	①	●	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩

問3	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩
	⑦	①	●	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	⑩	⑩	●	⑩

問3	⑦	①	●	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩

○数学や理科など、計算により値を求める問題を解答する場合

計算により求めた値に該当する数値を塗りつぶします。

値に-(マイナス)の符号がつく場合、-の符号を塗りつぶします。

解答欄の行数と塗りつぶすために必要な個数は一致します。行数が三つならば正の数値で3桁の値、または負の数値で(-)(マイナス)の符号がついた)2桁の値になります。

解答欄「アイウ」に「126」と解答する場合。(正の数で3桁の値)

ア	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-	0	1	2	3	4	5	●	7	8	9

解答欄「エオカ」に「-83」と解答する場合。(負の数(-)(マイナス)の符号がついた)2桁の値)

エ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
オ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9
カ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

意図的にマス目の数を増やしておき、桁数に満たない場合は最初の数値を0(ゼロ)と塗りつぶす(あるいは何も塗らない)方法は使用しません。解答欄「コサシ」と3マスであった場合で「21」と解答する場合、以下のような解答方法にはなりません。

「コサシ」の3マスに、「021」と記入する解答方法にはならない。

コ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
シ	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9

ただし、小数点以下の値を求める場合は、0(ゼロ)を塗りつぶすことがあります。

解答欄「ス.セソ」と3マスで、「小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えよ」といった設問で、「0.20」と解答する場合。

ス	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
セ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ソ	-	●	0	2	3	4	5	6	7	8	9

分数の形の解答は、それ以上約分できない形で解答してください。分数の形の答えに-(マイナス)の符号がつく場合は、分子につけ、分母につけてはいけません。分子が先で分母が後になります。

例えば

$-\frac{3}{4}$ の場合、 $-\frac{3}{4}$ となります。この解答を $-\frac{6}{8}$ と解答しても正解にはなりません。

「タチ」
「ツ」

タ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
ツ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

根号を含む形で解答する場合も、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答します。

$4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように解答しても正解にはなりません。

「テ」 $\sqrt{\text{ト}}$

テ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
ト	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9